

金井中だより

令和3年5月10日

第2号

校長 仙北屋正樹

5月の 言い方	英語	May (メイ)	ネコの言い方	Cat (キャット)
	スペイン語	Mayo (マヨ)		Gato (ガト)

金井中の今年のテーマはSDGsです。

新型コロナウイルスは、まだまだ終息する気配がありません。マスク生活も一年を過ぎ過ぎてしまいましたね。そのためか、みなさん、以前より世界のことに関心が向くようになってきたのではありませんか。今、世界の大テーマは「新型コロナウイルスの終息」ですが、実はまたくさんの世界共通で考えるテーマがあるのです。2015年に国連で「2030年までの達成を目指す17の目標」が示されました。それが「持続可能な開発目標 (SDGs)」なのです。2030年には皆さんは何歳になっていきますか。22歳～25歳です。みなさんが社会で活躍し始める時期です。つまり、みなさんが主役になっていく目標です。目標になっている内容は、すべて現在世界で共通の問題となっていることばかりです。目標になるということは、必ず解決していかなければ人類の生活に影響がでるといえます。今年、この目標をいろいろな場面で意識していく活動をしていきます。早速17の目標を紹介しましょう。

SDGs 17の目標

持続可能な開発目標	
1	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせよう。
2	飢餓を終わらせ、全ての人々が1年を通して栄養のある十分な食料を確保できるようにし、持続可能な農業を促進しよう。
3	あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進しよう。
4	全ての人々が受けられる公正で質の高い教育の完全普及を達成し、生涯にわたって学習できる機会を増やそう
5	男女平等を達成し、全ての女性及び女児の能力の可能性を伸ばそう
6	全ての人々が安全な水とトイレを利用できるよう衛生環境を改善し、ずっと管理していきようにしよう
7	全ての人々が、安くて安定した持続可能な近代的エネルギーを利用できるようにしよう
8	誰も取り残さないで持続可能な経済成長を促進し、全ての人々が生産的で働きがいのある人間らしい仕事に就くことができるようにしよう
9	災害に強いインフラを作り、持続可能な形で産業を発展させイノベーションを推進していこう
10	国内及び国家間の不平等を見直そう
11	安全で災害に強く、持続可能な都市及び居住環境を実現しよう
12	持続可能な方法で生産し、消費する取り組みを進めていこう
13	気候変動及びその環境を軽減するための緊急対策を講じよう
14	持続可能な方法で生産し、消費する取り組みを進めていこう
15	陸上の生態系や森林の保護・回復と持続可能な利用を推進し、砂漠化と土地の劣化に対処し、生物多様性の損失を阻止しよう
16	持続可能な開発のための平和的で誰も置き去りにしない社会を促進し、全ての人々が法や制度で守られる社会を構築しよう
17	目標達成のために必要な手段を強化し、持続可能な開発にむけて世界のみんなが協力しよう

☆先生(校長)は、南アメリカのベネズエラという国にある日本人学校にいた経験があります。その国で貧困に苦しむ人、学校に行けない子供たち、たくさんの差別を見てきました。私自身も日本人であること、アジア人であることで差別を受けました。その経験を生徒のみなさんに伝えていきたいと思っています。

令和3年度学校経営方針が決定！

1. 教育目標

- ・進んで学び、実践力のある生徒（自主）
- ・互いに敬愛し、思いやりのある生徒（敬愛）（今年度重点目標）
- ・心身ともに健康で、たくましい生徒（健康）

2. 目指す教師像

- ・生徒理解に努め、生徒の可能性を引きだし伸ばす教師
- ・研修に励み、授業力の向上に努める教師
- ・組織の一員であることを意識できる教師
- ・服務規律を守り、保護者・地域から信頼される教師

3. 目指す学校像

- ・生徒にとって「学ぶ楽しさが実感できる学校」「明日も行きたいと思える学校」
- ・保護者にとって「子どもの成長が期待できる学校」「安心・安全な学校」
- ・教職員にとって「充実感をもって働くことができる学校」

- 今年度も新型コロナウイルスとの戦いが続くと思いますが、感染防止対策をとって、できるだけ行事や企画を行っていきます。

（学習指導）

- ・プロジェクターや生徒一人一台のタブレット機器、デジタル教科書などを積極的に活用し、生徒が分かりやすく自ら参加できる授業を行います。
- ・年度当初に評価・評定のつけ方を生徒に説明し、どうすればよりよい評定が得られるかを明らかにしていきます。特に、今年は観点が3つに減りますので、その点も詳しく生徒に説明していきます。
- ・放課後に補習教室を開き、基礎的内容を学習する機会を作ります。（自由参加）
- ・放課後英語教室（2年希望者）を開設し、英語への興味を醸成させていきます。
- ・英語国内留学などを通じて、生徒の英語スピーキング力を高めていきます。
- ・教育活動全般を通じてSDGsを意識して、様々な活動を展開していきます。

（生活指導）

- ・生徒の様子をよく観察し、いじめ等につながるような事例があった場合はすぐに対応し、その日のうちに解決できるようにしていきます。
- ・道徳などを通して、「他人への思いやり」や「協力する心」を育てる教育を推進していきます。
- ・アンガーマネジメント教育を実施し、自分の心の中にある「怒り」をどのようにコントロールするかという学習を実践していきます。
- ・地域と連携し、認知症理解講座などを開いて、高齢者に対する生徒へ思いやりの心や地域の大切さを教えていきます。
- ・避難訓練や引き取り訓練・Jアラートが発信された場合の訓練を実施し、万が一の災害に対応できるようにします。
- ・毎週火曜日と木曜日に、スクールカウンセラーが希望する生徒や保護者の皆さんの悩みなどを聞くようにします。

（進路指導）

- ・職業人の話を聞く会を1年生で実施し、働くことの素晴らしさを勉強します。
- ・5日間の職場体験を実施し、働くことの苦労や素晴らしさを学ばせます。
- ・先輩から受験体験を聞く会を開き、受験への勉強法や心構えを学ばせます。
- ・3年生は年間2回の進路説明会を開き、保護者の方への不安を取り除くようにします。
- ・3年間を通して系統的なキャリア教育を行い、国際人として素養を育成します。

（小中連携）

- ・金井小学校との教員交流会を開き、小中連携・地域との連携について考えます。
- ・9月に金井小学校・大蔵小学校・藤の台小学校の6年生を招き、生徒会が学校説明会を開き、その後部活動体験会を開きます。
- ・金井小1年生と金井中3年生が、家庭科の授業の一環で保育実習を行います。

（新しく始まること）

- ・3階に「サポートルーム」が開設されました。勉強などがどうしてもわからないなどの悩みがあったときに、協力してくれる先生が火曜日に来られます。希望があれば職員室にいる澤野澄恵先生（特別支援教育専門員）にお問い合わせ下さい。

（最後に）

- ・この紙面に書かせていただいたことは、ほんの一部です。詳しくは、金井中のホームページにアップしてありますのでご覧下さい。
- 今年も一年間ご協力をお願いいたします。